

### 第3回東海市公の施設の指定管理者選定委員会会議録

日 時 令和7年（2025年）8月27日（水）

午前9時30分から午前11時30分まで

会 場 庁舎301会議室

出席者 委員：鈴木健司委員長、加藤知子職務代理、松田剛委員、渡邊和夫委員、鈴木順子委員 ※松田剛委員は11時に退席

スポーツ課：伊藤スポーツ課長、土田主幹、藤谷主任、伊藤主任

商工労政課：芦原商工労政課長、佐藤統括主任、加藤主任、小野主任、浦東主事

花と緑の推進課：西野花と緑の推進課長、初山主幹、桐山主事

土木課：名古屋統括主幹、加古主事補

事務局：成田企画部長、中島企画政策課長、名和統括主任、成田主任

欠席者 委員：なし

公開の可否 公開

傍聴者 なし

（内容）

1 開 会

2 令和6年度（2024年度）施設の管理運営状況の評価について

(1) 担当課等説明及び審議

- ① 東海市民体育館・東海市立勤労センター（スポーツ課、商工労政課）
- ② 東海市立商工センター（商工労政課）
- ③ 東海市観光物産プラザ・東海市太田川駅東公共駐車場・太田川駅前イベント広場（商工労政課、土木課、花と緑の推進課）
- ④ 東海市都市公園・東海市立運動公園（花と緑の推進課、スポーツ課）

3 今後の予定について

4 閉 会

主な質疑は以下のとおり

## 2 令和6年度（2024年度）施設の管理運営状況の評価について

### ① 東海市民体育館・東海市立勤労センター（スポーツ課、商工労政課）

職務代理：

2ページ「Ⅱサービスの質の評価」において、100%の満足度とコメントされているが、利用者満足度をA評価としていない理由はなぜか。

また、アンケートの回答総数は何件か。

担当課：

アンケート取得の母数に改善の余地があったため、B評価としている。

市民体育館では119人、勤労センターでの貸室関係で12件、宿泊室関係17件であった。

職務代理：

15、16ページの表中△の記載はどのような理由か。

担当課：

いずれも次年度以降の導入準備を進めているもので、一部実施の△評価としている。

職務代理：

17ページ自主事業の実施内容に、事業名が類似する事業があるが、どのような内容か。

また、職員研修の周期欄が空欄だが、どのような状況か。

担当課：

自主事業については、試行実施事業と本実施事業で開催回数や参加料の差別化を行っている。

また、職員研修の周期については、「●」が実施回数であり、予定時期から変更しているものは○から矢印で●表記となっている。22ページも同様。

渡邊委員：

2ページのコメントにおいて、勤労センターの会議室満足度が減少したこと、また、市民体育館の自主事業が計画に対して執行率が53.2%となった理由はな

にか。

担当課：

勤労センターの会議室満足度について、利用当日大きな催事などがあつた際に満車などで利用しづらいケースがあり、満足度の低下につながっていると認識している。

また、自主事業においては、開催定員に満たないため開催できなかったケースがあつた。

渡邊委員：

駐車場の対策としてどのような対策を取っているか。

担当課：

特に市民体育館で開催される大きな催事の際は、元浜公園の臨時駐車場の開放や催事主催者で駐車場のスタッフを配置するなどの対策を講じている。

渡邊委員：

駐車場の対策にあたり、太田川駅からの臨時バスを検討するなど、柔軟な対応策を考えて欲しい。

担当課：

引き続き検討していきたい。

委員長：

自主事業の執行率が低かつた要因としてはどのように分析しているか。

担当課：

周知方法などに改善の余地があつたのではと考えている。

今後は周知方法や事業内容、開催時期なども含め、総合的に自主事業の改善に努めたい。

委員長：

5 ページ「5 団体等の経営状況」の①自己資本比率のマイナスが続いているが、原因と指定管理者として問題はないものか。

担当課：

原因としては光熱水費や人件費の高騰の影響が大きい。

また、指定管理の運営に関してはマイナスが続いているものの、他の事業等で売り上げの確保をしつつ、経費の削減にも取り組み、安定した経営ができるよう努めていることを確認しているため、企業存続には特に問題ないと判断している。

鈴木委員：

4 ページの「3 事業収支」の「(2)支出」⑥清掃費について、今年度から①人件費の清掃委託分人件費を切り分け、清掃費に振り分けていると説明があったが、⑥清掃費の昨年実績との大きな差は、今回の内訳修正によるものでよいか。また、今回から内訳を見直しているのであれば、備考欄などにその旨記載するべきではないか。

担当課：

⑥清掃費の昨年実績との大きな差は、今回の内訳修正によるものである。  
また、昨年実績との整合を図るため、備考欄への記載で対応する。

[審査結果]

総合評価：B

② 東海市立商工センター（商工労政課）

職務代理：

7 ページ「提案事項に関する実施状況一覧表」の一番下の行、「委託業務の見直し」及びその3つ上の行、「職員の質の向上」において、実施なしとなっている理由は何か。また、同じ実施なしとしている中で、○と□の評価で違いがあるのはなぜか。

担当課：

実施していない理由としては、それぞれで開催の必要がなかったためである。  
また、評価については、□(一部実施)に統一することで対応する。

職務代理：

10～12 ページの「自主事業一覧」において、事業の開催時間帯で昼間が多

いように見受けるが、働く方が多くなっている中このような時間帯での開催はなぜか。

担当課：

リフォーム相談会などの一般の方向け事業については、参加しやすい土日などで設定している一方で、税務セミナーなど事業者向け事業については、参加者のニーズに合わせ、平日の昼間などで設定している。

鈴木委員：

リフォーム相談会について、実績参加人数に対して開催回数が多いように見受けるが、他の内容の事業開催なども検討することはどうか。

担当課：

リフォーム相談会は、詐欺や意図しない消費トラブルなどにあわないための予防的な要素もあるため、引き続き継続的に事業は開催していきたいと考えている。一方で、参加人数などが少ないことに関しては、周知方法なども含め、事業周知に取り組むよう指定管理者と協議していきたい。

渡邊委員：

商工センターの施設の老朽化について、どのように対応しているか。

担当課：

長期的な計画に基づき施設修繕などを適切に行っている。

松田委員：

3ページの「3事業収支」の(2)支出⑦保守点検費と⑧警備委託費において、備考に予算割り振りの見直しと記載してあるが、どのような見直しがあったのかと今後も同様の整理としていくのか。

担当課：

これまでは設備管理清掃委託料として一括して記載していたものを、清掃費と保守点検に分けて計上し、今後も同様の整理としていく。

鈴木委員：

一般市民の方から見て、商工センターの利用が商工業関係者以外の利用もできるかがよくわからない。

一般の方が普段行ってはいけないような感じを受ける。この感覚が事業参加者数などにも影響しているのではないか。

担当課：

商工センターの在り方や活用の方法として、より広く市民の方に理解していただき、利用していただけるよう商工行政の啓発活動を図っていくよう努める。また、商工センター1階の多目的ホールなどは町内会や子ども会などのイベントでも使用しやすいため、施設の利用促進も図っていきたい。

[審査結果]

総合評価：B

- ③ 東海市観光物産プラザ・東海市太田川駅東公共駐車場・太田川駅前イベント広場（商工労政課、土木課、花と緑の推進課）

職務代理：

2 ページ「Ⅱサービスの質の評価」の公共駐車場施設所管課の評価コメントにおいて、アンケート結果で満足度が高かったとあるが、アンケート内容はどのような内容か。また、アンケートはどのように回収しているのか。

担当課：

アンケートの内容については、利用目的、頻度、時間、施設の安全性、清潔さ、使いやすさ、場内の案内表示板、価格設定、半日 500 円や定期券サービスの認知有無などがある。

また、回収は駐車券認証機を設置している各施設で紙アンケートの配布やQRコードの読み取りによりインターネットでの回答もいただいている。

アンケートは2/17～3/14に実施し、約280件の回答があり、清潔さや安全性に関してはいずれも80%を超える高評価となっている。

職務代理：

1 2 ページの職員研修の資格取得研修は実施がなかったがなぜか。

担当課：

資格取得者が在籍しているため、研修が不要であったため。

鈴木委員：

1 ページの「I 履行の確認」の2利用者に関する業務の(1)利用状況において、昨年度評価はAだが、今年度利用者数も前年と同水準でかつ計画を上回っているものもある中、なぜB評価としているのか。

担当課：

昨年度から利用者数実績が微減しており、改善の余地も見受けられることからB評価としている。

鈴木委員：

同様に「I 履行の確認」の4事業の実施に関する業務(2)自主事業も過去最高の収益とコメントも記載しているにも関わらず今年のA評価からB評価にしている理由は何か。

担当課：

自主事業費が増加していることや事業開催回数、内容などを考慮した結果B評価としている。

鈴木委員：

当年度評価で高評価とした場合、次年度評価は前年度実績を超えなければA評価がつかないというのは厳しいのではないか。

担当課：

次年度以降の評価の考え方に参考とさせていただく。

松田委員：

6 ページの「3 事業収支」(2)支出⑫支払い手数料について、昨年実績から倍額となった理由及び内容は何か。

担当課：

公共駐車場において、市との協定の中で利用料の一部を収める取り決めをしており、令和5年度の利用料収入が約1,800万円に対し、令和6年度は約2,400万円に増加したため、これに伴い⑫支払い手数料も増加したものの。

職務代理：

今後、公共駐車場において施設を評価する指標として、「利用料収入」などの項目を追加してはどうか。駐車場の利用台数が横ばいもしくは減少したとしても、長時間の利用者がいることで、利用料収入は安定すると考える。8ページのグラフなどにも利用料収入に関するグラフを追加してはどうか。

担当課：

次年度以降、6ページの管理目標にも利用料収入などの推移が分かるよう項目を追記するなど対応させていただく。

[審査結果]

総合評価：B

④ 東海市都市公園・東海市立運動公園（花と緑の推進課、スポーツ課）

職務代理：

11ページの「運動公園自主事業実績報告書」の小学生ソフトテニスにおいて、令和2年度から「－」となっているのはどのような理由か。

担当課：

過去10年、実施しておらず、実施の計画もないため今後資料から削除させていただく。

職務代理：

43ページの表は何も記載がないが、記載漏れなどか。

担当課：

該当する項目がなかったため、空欄の表となっている。今後、記載が何も無い項目は該当がないことが分かるよう記載を工夫する。

渡邊委員：

公園の施設管理、老朽化への対応については、どのように行っているのか。

ある公園の園路で、樹木の根が園路の舗装を凸凹にし、利用者が危険と感じる場面があった。

担当課：

多くの施設管理や老朽化への対応は指定管理者で行っているが、金額に応じて市の対応となる場合もある。

また、今後も引き続き樹木の剪定なども含め、利用者の方が安全に利用できるよう努めていく。

鈴木委員

1 ページの「I 履行の確認」3 保守点検並びに清掃等業務等(3)修繕業務はA評価としているが、修繕費の支出が多いように見受けられる。修繕費を多く使うことでA評価となっているのか。また、修繕費の内容はどのようなものか。

担当課：

A評価の理由としては、施設管理協会の職員が自ら簡易な修繕などを施し、日頃から施設が安全に使用できるよう努めていることからA評価としている。

また、修繕費の増加については、施設修繕を見送っていたものを令和6年度に集中して実施したため、修繕費が増加したものの。

職務代理：

参考資料の修繕項目資料には、修繕ごとの金額が記載されているが、他の保守業務などは金額の記載がないため、どのようにお金を使用しているかが分かりづらい。一方で、項目ごとに詳細に金額を記載するのは難しいと認識もしている。

担当課：

3 ページの「3 事業収支」(2)支出の項目でご確認いただきたい。

修繕費以外の詳細については、複合的な支出内容も含まれるため詳細の記載が難しいことをご理解をいただきたい。

[審査結果]

総合評価：B